

報道関係各位

# JNTO 国際会議統計 2017 年会場別開催実績

## パシフィコ横浜が国内 MICE 施設で 1 位に

「開催件数」では 15 年連続 1 位、「参加者総数」では 16 年連続 1 位

国内最大級の複合 MICE 施設<sup>\*1</sup>、パシフィコ横浜(正式名称:株式会社横浜国際平和会議場 所在地:横浜市西区、代表取締役社長:中山こずゑ)は、JNTO(日本政府観光局)が発行している「国際会議統計」<sup>\*2</sup>の 2017 年会場別開催実績において「開催件数」「参加者総数」「外国人参加者数」のいずれも国内 MICE 施設の中でトップとなりました。

国際会議などの MICE 参加者の消費は、一般の観光客よりも高い経済波及効果を生み出すとともに、ビジネス機会やイノベーションを創出する効果があるといわれています。また、文化芸術や学術振興につながる効果があり社会的意義も高いとされています。2020 年春には、隣接地に新しい MICE 施設「パシフィコ横浜ノース」の開業を予定しており、すでに 50 件を超える国際会議などの開催が決定しております。今後も国際会議をはじめとした多くの MICE を誘致し、その開催を通じて、地域へ貢献してまいります。

### 1. 2017 年国際会議開催実績 MICE 施設別ランキング

順位	開催件数 (件)		参加者総数 (人)		外国人参加者数 (人)	
1	パシフィコ横浜	100	パシフィコ横浜	220,029	パシフィコ横浜	21,452
2	仙台国際センター	45	幕張メッセ	108,166	国立京都国際会館	8,156
3	大阪府立国際会議場	43	福岡国際会議場	76,246	幕張メッセ	7,094
4	北九州国際会議場	40	東京国際フォーラム	70,033	神戸国際会議場	5,952
5	幕張メッセ	37	国立京都国際会館	69,334	北九州国際会議場	3,443

出典「日本政府観光局(JNTO)2017年国際会議統計(第1章 日本で開催された国際会議の動向:会場別 国際会議の開催状況)」より抜粋

#### \* 日本政府観光局における国際会議の基準

①主催者:国際機関・国際団体(各国支部を含む)または、国家機関・国内団体

②参加者総数:50名以上 ③参加国:日本を含む3か国以上 ④開催期間:1日以上

\*MICE 施設:大学・ホテルを除きます

### 2. パシフィコ横浜で開催された 2017 年の主な国際会議

- ・第 50 回アジア開発銀行年次総会(The 50th Annual Meeting of the Board of Governors of the Asian Development Bank (ADB)) (2017 年 5 月 4 日～7 日開催)
- ・第 10 回アジア太平洋不整脈学会学術集会(The 10h Asia Pacific Heart Rhythm Society Scientific Session) (2017 年 9 月 14 日～17 日開催)
- ・第 18 回世界肺癌学会議(The 18th World Conference on Lung Cancer of the International Association for the Study of Lung Cancer (IASLC)) (2017 年 10 月 15 日～18 日開催)

※1 MICE とは

Meeting (企業ミーティング)、Incentive Travel (報奨・研修旅行)、Convention (国際会議)、Exhibition/Event (展示会/イベント) といったビジネスイベントの総称。

※2 「国際会議統計」について

JNTO(日本政府観光局)が毎年発表している統計で、日本における国際会議の開催実績を集計・分析した統計、開催された国際会議のデータ、並びに国際団体連合(UIA: Union of International Associations)が発表した世界の国際会議統計を掲載した、国内唯一の国際会議の開催実績に係る資料。

## パシフィコ横浜とは

会議室、展示場、ホテルを1カ所に集約した「ALL IN ONE」をコンセプトに設計され、MICE開催に必要とされる全ての機能を備えた、国内最大級の複合MICE施設です。ホテルの美しくユニークな外観は風をはらむ「帆」をイメージ、国立大ホールは「貝」、展示ホールは「波」、会議センターは「光」をデザインし、ホテル海側の先端には、航海の安全を祈る「みちびきの像」が設置されています。『みなとみらい21事業』におけるリーディングプロジェクトとして、1991年に開業、「観光・MICE・創造都市 よこはま」のMICE拠点となっており、国際会議の開催において、国内トップの実績があります。



## パシフィコ横浜ノースについて

PFI事業により横浜市が整備し、当社が運営予定の新しいMICE施設で、2020年春の開業を目指しています。国内最大規模となる大型多目的ホールと大中小42室の会議室は、3,000名規模の会議が開催できる充実した設備とスケールです。海外の先進的MICE施設のバンケットルームに倣ったこの1階の多目的ホールG1~8は、約6,300㎡、無柱・床面カーペット仕様、8分割が可能で、約300~6,000名まで対応可能。記念式典やインセンティブトラベル（報奨・研修旅行）、新商品発表会などの企業コンベンションの開催に最適なフレキシブルなスペースです。パシフィコ横浜の各施設と2FのペDESTリアンデッキにて連絡しており、催事スタイルに応じて、一体的にご利用いただけます。



## パシフィコ横浜全体図

20 街区

パシフィコ横浜ノース建設地

